

自動車用簡易手動運転装置の助成（寄贈）募集要項

公益財団法人 清心内海塾

1. 趣旨

下肢障がい者が就労の機会を得るうえで、手動運転装置の利用により通勤手段を確保することは有効であると考えます。

手動運転装置は車を改造して装置を取り付けるタイプ（固定式）が一般的ですが、障がい者自身が装置を着脱できる簡易手動運転装置は、勤務先の営業車やレンタカーにも改造することなく取り付けられるので、職種の選択肢や行動範囲などが広がり、これを寄贈することは就労機会獲得に効果が大きいと考えました。

運転と就労との関係

- (1) 通勤手段の確保 …… 比較的遠方まで職場の範囲が広がる
- (2) 勤務先の営業車などの運転 …… 営業職など職種の範囲が広がる
- (3) 遠地出張時のレンタカー利用 …… 出張先での行動範囲が広がる

2. 対象となる団体

全国のリハビリティー関連の施設（含む自動車教習所）で、下肢障がい者の運転訓練またはそれに準ずる訓練を行っていて、当手動運転装置を寄贈することによりその利用効果が確認できる団体

3. 助成の内容

簡易手動運転装置A5台（ニコドライブ製 ”ハンドコントロール”）
B5台（今野製作所製 ”SWROD”）

総数10台とし、選考により決定した希望団体へ各一台を寄贈します。

4. 申請手続等

- (1) 所定の申請書に記入の上、期日までに弊財団法人までFAX又はメールにて送付願います。弊財団法人にて選考を行います。
- (2) 申請書は弊財団法人のホームページからダウンロードできます。

5 募集期間

令和2年7月1日から令和2年7月22日まで

6. 選考方法

申請書を弊財団法人にて審議し、次の着眼点により選考します。

- (1) 公益性を有するもの
- (2) 社会的要請が高いもの
- (3) この法人の目的と合致するもの

- (4) 助成の効果が継続的であること
- (5) 助成の効果が分かりやすく大きいもの
- (6) 助成先に特別の利益を与えるものではないこと

7. 選考結果の通知と助成の実施

選考結果が決まり次第、応募いただいた団体に F A X 又はメールで連絡するとともに、選考された団体に対しては助成を行います。

なお、選考された団体名等は、当財団法人のホームページに掲載させていただきます。

8. 申請内容の変更について

提出した申請内容に変更が生じた場合は、その旨速やかに事務局に連絡してください。変更の内容によっては助成の交付決定を取り消し、助成された物品の返還を求められることがあります。

9. 留意事項

- (1) 申請内容を確認するために、弊財団法人から照会する場合がありますので、担当者名を明記してください。
- (2) 本件申請が採用となった団体については、助成の具体的な実施方法、実施時期等について、別途協議させていただきます。
- (3) 助成の実施に当たっては、弊財団法人からの助成である旨の表示をお願いする場合があります。
- (4) 助成完了後に当たっては、別に定める様式に従った報告書をご提出いただきます。

(問い合わせ先・申請先)

公益財団法人 清心内海塾 事務局 助成係 (担当：高野)

〒144-0043 東京都大田区羽田 5 丁目 3 番 1 号 スカイプラザオフィス 10 階

電話 03-6423-9316、FAX 03-6423-6016

E-mail u-info@s-utsumijuku.or.jp、ホームページ <https://www.s-utsumijuku.or.jp>

簡易手動運転装置とは

ABOUT HANDCONTROL

ハンドコントロールについて



02

INSTALL TO CAR

好きなクルマにその場で、しかも簡単に5分程度で取り付けできます。



01. ブレーキペダルを挟み、ノブを締めて固定します。



02. アクセルペダルを挟み、ノブを締めて固定します。^{※1}



03. ストラップでグリップの高さを調整します。



04. グリップの長さを調整し、取り付け完了です。

※1 アクセルペダルは振り下げ式とギンギン式どちらも取り付け可能です。 03

HOW TO USE

左手でグリップを持ち押し、ブレーキを、引いてアクセルを操作します。



01. 自動車の座席を適切な位置に調整します。



02. 左手でグリップを、右手でハンドルを持ちます。



03. グリップを奥へ押し出すとブレーキがかかります。



04. グリップを手前へ引くとアクセルがかかります。

メーカーのカタログです